●市民一人が負担した市税 100,457円



市たばこ税

2,774円

64,170円 / | |

入湯税

4円











※平成24年9月末現在の住民基本台帳人口92,375人を基に計算

●市民一人に使われた予算 148,744円

13,986円













土木費













特別会計

■特別会計は、特定の事業を行う場合 に一般会計と区分して経理する会計 です。



※西部臨海土地造成事業は、 継続費逓次繰越額 320 万円を含む ※金子地区臨海土地造成事業は、 繰越明許費繰越額 1,000 万円を含む

※寒川東部臨海土地造成事業は、 繰越明許費繰越額 553 万円を含む ※下水道事業は、

繰越明許費繰越額 9,685 万円を含む

会計名	収入済額	支出済額	差引額
国民健康保険事業	41 億 2, 891 万円	42 億 $1,241$ 万円	\triangle $8,350$ நங
国民健康保険診療所事業	2, 059 万円	6, 239 万円	△ 4, 180 万円
介護保険事業	28 億 9, 440 бр	32 億 $7,627$ 万円	△ 3億8,187万円
十 住宅新築資金等貸付事業	477 万円	3, 909 万円	\triangle $3,432$ நங
公共用地先行取得事業	0	1,674万円	△ 1,674 万円
福祉バス事業	109 万円	583 万円	△ 474 Б 円
港湾上屋事業	3 億 3 , 946 万円	1億2,869万円	2億 $1,077$ 万円
西部臨海土地造成事業	16 億 5, 833 лн	4 億 8 , 203 万円	11 億 7, 630 лн
金子地区臨海土地造成事業	6,678 万円	788 万円	5,890万円
寒川東部臨海土地造成事業	9億8,018万円	8億7,122万円	1億 896 万円
下水道事業	3億2,989万円	10 億 4, 323 лн	△ 7億1,334万円
駐車場事業	1, 374 万円	450 万円	924 万円
介護サービス事業	2億2,436万円	4億 $1,572$ 万円	△ 1億9,136万円
簡易水道事業	2, 413 万円	4, 190 万円	△ 1,777 万円
介護予防支援事業	1,474 万円	2, 572 万円	△ 1,098万円
後期高齢者医療保険事業	3億6,788万円	3億8,877万円	△ 2,089 万円
財産区管理会	5, 523 万円	20 万円	5, 503 万円
合計	111億2,448万円	110 億 2,259 万円	1億189万円

公営企業会計

■公営企業会計は、民間企業と同じように、事業で収益 を上げて、運営されている会計です。

会計名		収入	支 出
水道事業	収益的	10 億 1, 233 万円	4億8,217万円
	資本的	2億 915万円	6 億 $6,368$ 万円
簡易水道事業	収益的	5, 738 万円	2, 990 万円
	資本的	902 万円	2, 109 万円
工業用水道事業	収益的	19 億 4, 742 万円	9億 250 万円
	資本的	() 万円	7億8,340万円

市の財産

土 地	建 物	立 木		
41, 422, 807 m ²	593, 621 m ²	947, 196 m ³		
基 金	出資金			
65 億 1, 180 万円	20 億 6, 262 万円			
一時借入金の残高 … 一時借入金はありません				

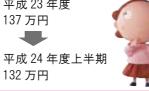
市債の残高

■市の借金は毎年着実に減少しています。今後も借金の総額を減らすことで、 財政運営の健全化に努めます。

会計名	金額	前年同期	前年比較
一般会計	425 億 6 , 241 万円	414 億 $9,817$ 万円	10 億 6, 424 万円
特別会計	392 億 $5,051$ 万円	436 億 5 , 140 $万円$	△ 44億 89万円
水道事業会計	90 億 4, 934 万円	87 億 5 , 136 万円	2億9,798万円
簡易水道事業会計	4億 $9,951$ 万円	0 万円	4億9,951万円
工業用水道事業会計	305 億 $9,216$ 万円	324 億 5 , 638 万円	△ 18 億 6, 422 万円
合 計	1, 219 億 5, 393 万円	1,263 億 $5,731$ 万円	△ 44億 338万円

●市民一人当たりの借入残高

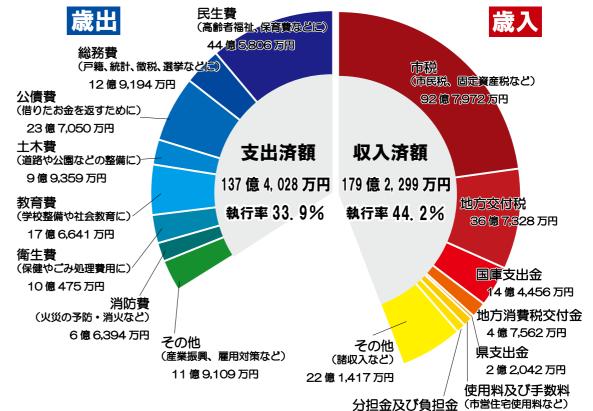
平成 23 年度 137 万円



予算額 405 億 5, 417 万円

(繰越明許費繰越額 16億2,217万円含む

9月末現在の一般会計の予算額は、前年同期比では25億7,082万円の増となっています。 収入済額は、前年度の上半期と比較して、市税が約4億5千万円減となっているほか、国 庫支出金やその他の収入も減っており、全体で約13億5千万円の減収となっています。 支出済額は、土木費で約1億2千万円増、民生費で約4千万円増となっていますが、全体 では公債費の減少により約3億4千万円の減となり前年度より3.2%減で推移しています。 予算執行に際しては、最小の経費で最大の効果が得られるよう努めます。



2億8,508万円 3億3,014万円



○東日本大震災被災地支援 〇市民文化ホール建設事業 ○タスクアンビエント方式導入

Oこども手当・児童手当支給

教育費 〇小中学校耐震化事業 ○書道パフォーマンス甲子園 〇長津公民館新築事業

○寒川放課後児童クラブ整備事業

農林水産業費 〇市単土地改良事業 (水路改良など)

総務費

民牛費

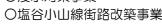
(LED化)

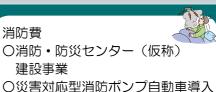
衛牛費 ○乳児紙おむつ支給事業



土木費

○宮川周辺地区整備事業 〇浸水対策事業





商工費 ○具定展望台整備事業



平成 24 年度 上半期

> 4 いなさん 月 Ħ つが て 納 いめ 月 た る **30** か税金 日 つが 0) て 市 あいる 財た 政だ う に 状 況た使 をめわ お れ 知ら成市 せ 24 の 年財 ます 度政 £ が تلخ 半

合わせ先 財政課 28 6 Ŏ

7